国内打上げが調整可能な軌道上実証機関（優先順位１グループ*1）

カテゴリ			企業名	提供サービス概要	提供サービスウェブページ	問い合わせ窓口	公開日
軌道上実証	地球周回軌道	非回収型	株式会社アークエッジ・スペース	弊社の6U汎用人工衛星に、ユーザのペイロードを搭載し、低軌道上での運用機会を提供します。人工衛星の製造又は調達から、打上げ機会の調整、自社保有地上局との通信環境の提供を含む運用支援まで提供し、標準的なケースの場合はお問い合わせから2年程度で打上げが可能です。顧客ペイロードの軌道実証を担った実績のあるバス部を活用することで、低コスト・高信頼性のサービスを提供します。	https://arkedgespace.com/en/products-services	ss-dept@arkedgespace.com kuramoto-jun@arkedgespace.com fujino-hinata@arkedgespace.com	2025/12
			株式会社アクセルスペース	AxelLiner Laboratoryは、100kg級の汎用衛星バスシステムを活用したコンポーネントやミッションシステム向け軌道上実証サービスです。同時に複数機器に対して、搭載性検討、打上アレンジメントから運用までワンストップで支援します。また、長年のオペレーターとしての知見による実証シナリオの作成や実証結果に関する助言を通して、販売に繋がるサービスを提供します。	https://www.axelspace.com/ja/services/	al_sales@axelspace.com	2025/12
			Space BD株式会社	国際宇宙ステーション日本実験棟きぼうから超小型衛星を放出する「J-SSOD*2」サービスを提供しております。 2019年よりJAXA選定の公式事業者として、打上げ・放出機会の確保、安全審査を支援しております。 なお、2025年11月現在、50機のご支援実績がございます（履行中のもの等を含む受注した衛星、および支援契約の対象となった衛星の総数）。	https://humans-in-space.jaxa.jp/biz-lab/experiment/ef/jssod/	contactform@space-bd.com	2025/12
			三井物産エアロスペース株式会社	国際宇宙ステーション日本実験棟きぼうから超小型衛星を放出する「J-SSOD*2」サービスを提供しております。 2019年よりJAXA選定の公式事業者として、打上げ・放出機会の確保、安全審査を支援しております。	https://humans-in-space.jaxa.jp/biz-lab/experiment/ef/jssod/	spacebiz@mb-aero.co.jp	2025/12
			株式会社ElevationSpace	ElevationSpaceが開発するELS-Rは、宇宙空間で研究開発や製造を行い、成果物を地球に回収する無人・小型の宇宙環境利用・回収プラットフォームです。回収・非回収双方のペイロードを対象に、国際宇宙ステーション（ISS）の利用において課題となりがちな安全審査や運用制約を大幅に低減し、高頻度かつ自由度の高い宇宙環境利用機会を提供します。材料科学、創薬・生命科学、部品の軌道上実証、高機能材料の製造等、多様なミッションに対応します。	https://elevation-space.com/els-r	business@elevation-space.com	2026/6
			株式会社IDDK	IDDKは、宇宙環境での実験をワンストップで支援する会社です。独自特許技術であるレンズレス顕微観察技術MIDと自動実験装置を核に、人工衛星とロケット各社と連携して、装置製造から打上げ・軌道上運用・サンプル回収まで一気通貫で支援します。回収を前提としない実証機会提供も可能）であり、バイオ・材料・機器実証などに対応した観察・テスト技術と、複数パートナーによる高頻度アクセスと短期立ち上げにより、宇宙実験の成果創出を加速します。	https://iddk.co.jp/app-def/S-102/iddk_wp/?page_id=3819	iddk_info@iddk.co.jp	2026/9
			Space BD株式会社	当社が独占利用権を有するISSきぼうモジュールの実証環境 中型曝露実験アダプタ（i-SEEP）での実証実験サービスを提供します。宇宙空間に直接曝露される船外環境を活用し、地上や船内では得られない条件下での実証が可能です。ISSの環境は、電力・通信リソースを安定的に利用可能であり、これまでの実証における実証成功率100%の実績を誇ります。ISS利用に必要な各種技術調整・審査対応のサポートをSpace BDが担います。	https://www.space-bd.com/ja/business/infrastructure/inorbit.html	contactform@space-bd.com	2026/9
			株式会社VORT	丸紅グループ会社のVORTは、軌道上で23回の打上・ミッション提供実績を有する高信頼OTVバスプラットフォームを活用し、国内完結型の衛星ラストマイルデリバリー及び搭載機器の軌道上実証サービスを提供いたします。技術調整、インテグレーション、打上げ・運用等を国内パートナーと連携して一気通貫で実施し、軌道変換を含む多様なミッションやインターフェース要求に対応することで、円滑かつ確実にミッション遂行を支援いたします。	https://www.marubeni.com/jp/business/aero_mobility/ https://www.dorbit.space/launch-deployment https://www.dorbit.space/advanced-services	hayasaka-h@marubeni.com	2026/10

国内打上げが調整可能な軌道上実証機関（優先順位１グループ*1）

カテゴリ			企業名	提供サービス概要	提供サービスウェブページ	問い合わせ窓口	公開日
		回収型	株式会社IDDK	IDDKは、宇宙環境での実験をワンストップで支援する会社です。独自特許技術であるレンズレス顕微観察技術MIDと自動実験装置MBS-LABを核に、人工衛星とロケット各社と連携して、装置製造から打上げ・軌道上運用・サンプル回収まで一気通貫で支援します。多様な生物・材料に対応した観察・操作技術と、複数パートナーによる高頻度アクセスと短期立ち上げにより、宇宙実験の成果創出を加速します。	https://iddk.co.jp/app-def/S-102/iddk_wp/?page_id=3819	iddk_info@iddk.co.jp	2025/12
			Space BD株式会社	当社が独占利用権を有するISSきぼうモジュールの実証環境 中型曝露実験アダプタ（i-SEEP）での実証実験サービスを提供します。宇宙空間に直接曝露される船外環境を活用し、地上や船内では得られない条件下での実証が可能です。ISSの環境は、電力・通信リソースを安定的に利用可能であり、これまでの実証における実証成功率100%の実績を誇ります。ISS利用に必要な各種技術調整・審査対応のサポートをSpace BDが担います。	https://space-bd.com/infrastructure/iss/	contactform@space-bd.com	2025/12
				微小重力に代表される宇宙の特殊な環境を利用したミッションを、ISS日本実験棟での「きぼう有償利用（非定型サービス）」として実施することができます。当社はライフサイエンス及び材料分野の技術バックグラウンドのある人間を抱えており、実験デザインから安全審査の支援、また必要となる装置の開発や調達まで幅広くユーザー様のご相談を受け付けております。	https://humans-in-space.jaxa.jp/kibouser/provide/more/73883.html	contactform@space-bd.com	2025/12
			株式会社ElevationSpace	ElevationSpaceが開発するELS-Rは、宇宙空間で研究開発や製造を行い、成果物を地球に回収する無人・小型の宇宙環境利用・回収プラットフォームです。国際宇宙ステーション（ISS）の利用において課題となりがちな安全審査や運用制約を大幅に低減し、高頻度かつ自由度の高い宇宙環境利用機会を提供します。材料科学、創薬・生命科学、部品の軌道上実証、高機能材料の製造等、多様なミッションに対応します。	https://elevation-space.com/els-r	business@elevation-space.com	2026/2
			株式会社日本低軌道社中	ISS日本実験棟「きぼう」における有償利用（非定型サービス）に対応しております。当社では、低軌道拠点への搭載を前提とした宇宙仕様化やISS実験に精通した専門人材が中心となり、実証構想段階から軌道上実証の実現までを見据え、実験計画の設計、装置開発・調達、各種調整を含む包括的な支援を提供しております。	https://humans-in-space.jaxa.jp/kibouser/provide/more/73883.html https://japan-leo-shachu.com/	contact@japan-leo-shachu.com	2026/6
			有人宇宙システム株式会社	国際宇宙ステーションでの実証をご希望の方へ「ISS日本実験棟「きぼう」における有償利用（非定型サービス）」を利用した宇宙ミッション実現をサポートいたします。宇宙ミッションの計画調整、JAXA/NASAとのインターフェース調整、安全審査調整支援、物品輸送のロジスティクス、ISSクルーへのペイロード訓練、ISSクルー操作有無にかかわらずISSでの実証運用サポート、回収・返却までを一気通貫でサポートいたします。これまで通算15年以上、件数で40件以上のISS宇宙ミッション支援実績から、最適かつ実効性の高いミッション支援を提供いたします。	https://humans-in-space.jaxa.jp/kibouser/provide/more/73883.html https://www.jamss.co.jp/space_utilization/join/	jamss-sales@jamss.co.jp	2026/6
	月周回軌道	非回収型	株式会社ispace	当社が開発を予定している軌道間輸送機を用いて、静止軌道、月周回、火星周回の、ニーズに沿った軌道に、1トン以上のペイロード（P/L）輸送サービスを提供します。軌道上での通信中継やランデブードッキングに係るサービスも提供予定です。電気的・機械的インターフェースを備え、各種ペイロードとの接続性を確保します。多様な構成に対応可能なプラットフォームを搭載し、ミッション要件に応じた柔軟な調整が可能です。	https://ispace-inc.com/jpn/	t-suzuki@ispace-inc.com	2025/12
		回収型	NA	NA	NA	NA	NA
月面実証		非回収型	株式会社ispace	月への高頻度かつ低コストの輸送サービスを提供することを目的とした小型のランダー（月着陸船）と、月探査用のローバー（月面探査車）を開発しています。民間企業が月でビジネスを行うためのゲートウェイとなることを目指し、月市場への参入をサポートするための月データビジネスコンセプトの立ち上げも行います。	https://ispace-inc.com/jpn/	y-marue@ispace-inc.com	2025/12
		回収型	NA	NA	NA	NA	NA

*1：優先順位1グループは、宇宙戦略基金事業の基本方針で示される「国内打上げ原則」に基づき、打上げを円滑かつ確実に履行するため、打上げまでの技術調整を国内で完結することを前提とした実証サービスを提供する軌道上実証機関を指します。なお、優先度の考え方は説明資料をご確認ください。
説明資料
*2：小型衛星放出機構（JEM Small Satellite Orbital Deployer: J-SSOD）は、CubeSat規格（10cm×10cm×10cm）および50kg級の超小型衛星を、「きぼう」日本実験棟のエアロックから搬出して放出機構で打ち出し、軌道に乗せるための仕組みのことです。

国内打上げが調整可能な軌道上実証機関（優先順位２グループ*1）

カテゴリ			企業名	提供サービス概要	提供サービスウェブページ	問い合わせ窓口	公開日
軌道上実証	地球周回軌道	非回収型	丸紅株式会社	D-Orbit社は、複数衛星を搭載可能なOTV「ION」を用いて目標軌道に正確に投入する「衛星のラストマイルデリバリーサービス」、宇宙機器搭載用のコンポーネントをIONに搭載して打上・運用することで実証を行う「ホステッドペイロードサービス」を提供しており、これまでに21機のOTV打上実績がございます（成功率100%）。丸紅は、日本・東南アジアの独占代理店として、同社との間で契約、打上時期、インターフェース等の調整をご支援いたします。	https://www.marubeni.com/jp/business/aero_mobility/	hayasaka-h@marubeni.com kato-hiroki@marubeni.com	2026/3
			株式会社IDDK	IDDKは、宇宙環境での実験をワンストップで支援する会社です。独自特許技術であるレンズレス顕微観察技術MIDと自動実験装置を核に、人工衛星とロケット各社と連携して、装置製造から打上げ・軌道上運用・サンプル回収まで一気通貫で支援します。回収を前提としない実証機会提供も可能）であり、バイオ・材料・機器実証などに対応した観察・テスト技術と、複数パートナーによる高頻度アクセスと短期立ち上げにより、宇宙実験の成果創出を加速します。	https://iddk.co.jp/app-def/S-102/iddk_wp/?page_id=3819	iddk_info@iddk.co.jp	2026/9
			Space BD株式会社	複数のホステッドペイロードパートナーの中から、ミッション要求に応じ最適な事業者を選定いたします。搭載に向けた、ホステッドペイロードパートナーとの技術調整を当社エンジニアが一部代行もするため、実証機器の開発に注力が可能となります。	https://www.space-bd.com/ja/business/infrastructure/inorbit.html	contactform@space-bd.com	2026/9
		回収型	株式会社IDDK	IDDKは、宇宙環境での実験をワンストップで支援する会社です。独自特許技術であるレンズレス顕微観察技術MIDと自動実験装置MBS-LABを核に、人工衛星とロケット各社と連携して、装置製造から打上げ・軌道上運用・サンプル回収まで一気通貫で支援します。多様な生物・材料に対応した観察・操作技術と、複数パートナーによる高頻度アクセスと短期立ち上げにより、宇宙実験の成果創出を加速します。	https://iddk.co.jp/app-def/S-102/iddk_wp/?page_id=3819	iddk_info@iddk.co.jp	2025/12
	月周回軌道	非回収型	NA	NA	NA	NA	NA
		回収型	NA	NA	NA	NA	NA
月面実証		非回収型	NA	NA	NA	NA	NA
		回収型	NA	NA	NA	NA	NA

*1：優先順位2グループは、宇宙戦略基金事業の基本方針で示される「国内打上げ原則」に基づき、打上げを円滑かつ確実に履行するため、国内打上げを前提としつつ、打上げまでの技術調整の一部が海外で必要となる可能性がある実証サービスを提供する軌道上実証機関を指します。なお、優先順位の考え方は説明資料をご確認ください。

説明資料